

地域のつながりを大切に

柳川 由布季さん



亀岡 LIFE を満喫

家選に妥協なし

これからずっと自分達が住むところになるのだから、家選に妥協はしないと決めていました。すでに近所の輪が出来ている所に、あとから入るのは正直しんどいなあと。人見知りなんです。だから昔からある住宅地ではなくて、近所付き合いを一切作られる新興住宅地を選びました。たくさん紹介された中でも亀岡は、ガレリアかめおかなどの公共施設があつて子どもと一緒に遊べるし、スーパーも近いので買い物にも便利。ちようどこれから出来る団地にも出会えました。

地元で溶け込む

元保育士の夫は子どもが大好き。幼稚園や小学校のPTA活動や子ども会へも積極的に参加してくれました。気付けば地域コミュニティ「余部あまろべ」

02

柳川 徹平さん (35歳) 会社員
出身地: 滋賀県大津市
ゆうき
由布季さん (33歳) パート
出身地: 京丹後市

子ども: 11歳・8歳
移住歴: 8年
移住前の住所: 京都市

町の自然を守る会」にも加入してたんです。

子ども達が夏休みの絵日記に描けるように、地元の方の知恵や力を借りて、余部に生息する生き物調査や本物の竹を使つての流しそうめんを楽しみました。その時も「この竹、切つていいよ」と気さくに竹を提供して下さり、京都市内にいた時には出来なかつた体験に感動でした。



子ども会で取り組んだ地域の生き物調査。余部文化祭に展示した高さ2mの巨大ポード。最後は由布季さんが仕上げた。



PTA 会長として活動する徹平さん。

人とのつながり

私も子ども達の成果を大きなパネルにし、余部文化祭に展示するお手伝いをしました。夫の活動を手助けしていると、結局、地元の方との付き合いも増え、今では楽しんでいます(笑)。

大好きなバレーが再開できたのも嬉しかったです。やりたいと思つていた時に幼稚園の友達から誘ってもらえて、ひとりでは出来ないし人のつながりに感謝です。



気軽に遠出

京都縦貫道があるので、とても便利です。車で、大阪や兵庫、京都市内へ1時間程度あれば行けるので休みの日にはいろんな所によく出かけます。



趣味のバレーやミニチュアハウス作りに打ち込む由布季さん。どんだん横のつながりが広がりが充実した亀岡LIFEを満喫している。

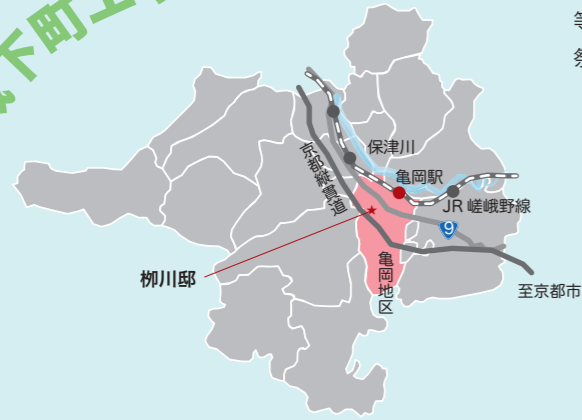
亀岡市立中央図書館。亀岡市内には分室や分館も合わせて6つの図書館がある。



一日平均約18,000人が乗り降りするJR 亀岡駅。



城下町エリア



市役所や図書館、保健センター、ガレリアかめおか(生涯学習施設・道の駅)等公共施設が並ぶ亀岡の中心部。城下町の町並みが今も残る地域。秋の亀岡祭では各鉾町自慢の美しい鉾が並び、お囃子が流れる。

亀岡保育園、くわの実保育園、第六保育所、安町幼稚園、亀岡小学校、城西小学校、亀岡中学校、亀岡高校

大型店舗からスーパー、商店街まで徒歩圏内に揃っている

西垣医院、平岡医院、平田クリニック、上原医院、ふじわら小児科内科医院、山川医院、石崎医院、ひがしはら内科眼科クリニック、亀岡病院、ムツミ病院

柳川邸からJR 亀岡駅へ車で約10分

temae miso



亀岡祭宵山

毎年10月に行われる諏訪神社の例祭。中でも10月23日から25日に行われる「山鉾行事」では、煌びやかな懸想品で飾られた「曳山(ひきやま)や「昇山(かきやま)が城下町を彩る。ここから、「丹波(丹波)の祇園祭」、「亀岡の秋祭」などもいわれている。



旧亀岡城下町

戦国武将、明智光秀が初代丹波亀山城主として今日の亀岡の基礎を築きました。規則的に配置された寺院や町家など、いたるところに今なお残る当時の面影を見ることができます。